

第 60 回 役員会議事要録

日 時 平成 21 年 5 月 22 日（金）午後 1 時 30 分～午後 4 時 15 分
場 所 第三会議室（事務局管理棟 3 階）
出席者 学長 野口誠之、理事（企画・研究担当）佐久間春夫、理事（教育・学生支援
担当）野口哲子、理事（管理運営担当）吉野正巳、理事 本田元子
列席者 監事 岡 秀松、上野祐子
議 長 野口学長

審議事項

1. 第二期中期目標・中期計画について

学長から、第二期中期目標・中期計画の策定にあたり留意すべき点及び第一期中期目標・中期計画との変更点を中心に資料 1 により説明があり、吉野理事から、総務省政策評価・独立行政法人評価委員会が文部科学大臣へ通知した「国立大学法人及び大学共同利用機関法人の主要な事業の改廃に関する勧告の方向性について」を参考資料により説明があった。

次いで、学長から、現在策定作業中である本学の第二期中期目標・中期計画素案における基本姿勢について説明があり、具体の第二期中期目標・中期計画素案については次回役員会で審議・決定することとした。

なお、監事から、「我が国の高等教育の将来像」や「学士課程教育の構築に向けて」などの中央教育審議会答申にある機能別分化や学士課程教育における学位授与、教育課程編成・実施及び入学者受入れの方針等の明確化等の内容に留意するなど、十分な検討を行う必要があるとの意見があり、その後種々の意見交換がなされた。

2. 人事院勧告への対応について

学長から、5 月 1 日に行われた人事院勧告の概要について説明があり、国立大学法人においても勧告内容に準じた対応を要請されていることから、本学においても、役員及び職員ともに国家公務員に準じた措置をとることを基本的な方針として、関係する学内規程の整備等の準備を進めたいとの提案があり、具体の関係規程を来月の経営協議会を経て役員会で決定することとし、基本的な方針についてはこれを了承した。

3. 平成 22 年度概算要求について

学長から、平成 22 年度概算要求に関し、特に第二期中期目標期間において、今までの特別教育研究経費を再編して措置される特別経費（プロジェクト分）への申請方法等について資料 2 により説明の後、現在の要求に向けた学内の検討状況について説明があり、来月の経営協議会を経て役員会で決定することとした。

報告事項

1. 古代学学術研究センター長の選任について

学長から、6月23日で任期満了となる古代学学術研究センター長の次期候補者に文学部館野和己教授を選任したことの報告があった。

また、次期センター長の任期については、他のセンター長等の任期の終期との統一を図るため、特例的に平成21年6月24日から平成23年3月31日までとしたいとの説明があった。

さらに、古代学学術研究センターについては、従来からの業務に加え、21世紀COEプログラムの継続事業及び今年度予算措置された「古代史・環境史プロテオミクス研究創成事業」の実施母体とするべく新たな組織編成を検討していることの説明があった。

2. 人事異動報告について

学長から、5月1日付けの教員人事異動について資料3により報告があった。

なお、関連して、教学経営方針にもとづく人事戦略のためのマネジメントの在り方等について意見交換がなされた。

3. 平成21年度競争的プログラムの採択状況について

学長から、平成21年度の競争的プログラムの採択状況について資料4により報告があった。また、佐久間理事から、平成21年度科学研究費補助金の交付内定状況について資料により報告があった。

4. 新型インフルエンザに関する対応について

学長から、新型インフルエンザの発生に伴う文部科学省及び本学の対応状況について資料5により報告があった。

5. 創立百周年記念事業について

学長から、5月2日に開催した創立百周年を祝う会及び5月16日に開催した創立百周年記念式典・祝賀会の概要について報告があった。

以 上